

心肺運動負荷試験 (CPX : Cardio Pulmonary Exercise test)

呼吸中の酸素や二酸化炭素の量を測定しながら運動負荷をする検査です。

一般的にエルゴメータでの運動を行います。心臓だけでなく、肺や運動に使われる筋肉の状態等を総合的に見て運動耐容能（体力）を評価する検査です。

現在の心機能の評価や、治療前後に行う事で治療効果による心機能改善を評価するために
行います。また心臓リハビリでの運動処方（運動量の決定）や心移植適応の評価にも使用
されます。

検査方法

検査前の心電図と血圧を記録します。

自転車に乗り、呼吸分析用のマスクと酸素濃度計を取り付けます。

運動前の呼吸の状態を記録します、楽な呼吸をしばらく続けていてください。

合図を出したら自転車を漕ぎ始めます。ペダルは次第に重くなっていきます。

医師が立ち合い、運動中も心電図や呼吸中のガスなど測定しながら運動を行います。

脚の疲労や息切れにて続けるのが難しくなったら運動終了です。

呼吸や脈拍が落ち着くまで記録をつづけます。

検査時の注意点・お願い…

- ✚ 結果が正確に出ない可能性がありますのでマスクを装着した後は、お話を控えて下さい。
- ✚ もし検査中に、胸痛など体調に異変が出た場合は、手を挙げるなどして必ず立ち合い医師にお知らせ下さい。
- ✚ 検査中の心電図や血圧の状態により、症状が無くても医師の方から検査終了の指示をすることもありますので、医師の指示に従って下さい。
- ✚ 当日の体調不良や、脚の痛み等あれば、検査前に受付や技師にお申し出ください。
- ✚ 直前の食事や喫煙は検査結果に影響をきたしますので、控えてください。
- ✚ 予約検査となりますので、時間に遅れないよう到来ください。

検査時間

約 40 分